

世界人権宣言八尾市実行委員会 2013 年度総会記念講演

子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク世話人。  
原発事故子ども・被災者支援法市民会議「在住者支援班」

吉野裕之さんによるおはなし

# 「福島を生きる」ということ

日時：2013年6月14日（金）

19時～21時（受付18時45分より）

場所：プリズムホール 会議室1

参加無料

なお、2013年度世人やお総会を18時から会議室1で行います。

「福島では ねずみ停電、ワイヤー停電、漏水と、次から次と問題が発覚します。もともと原発では小さな事故が絶えなかったようで、やはり根本から「人間の限界」を悟るべきだと思います。

当日は是非、福島在住者の置かれた不安、避難者の苦しさなどをご紹介できればと思います。また「原発事故子ども・被災者支援法」を元にした読み解きも行ってと思います。これは人権問題（人と社会との関わりへの問い）だと考えています。みなさまからのお知恵を頂戴できるような、双方向での意見交換ができたらと考えています」（吉野さんより）

昨年の総会記念講演では、「障がい者と震災、原発」というテーマで、私たちにできること、考えていかなければならないことなど学びました。今年もいろいろな想いを引き継ぎ、福島での現状や課題、マスコミの情報だけでは知ることのできない現実を、一緒に考える機会にしていきたいと思っています。

ぜひ、みなさま、お誘い合わせの上ご来場ください。

主催・連絡先：世界人権宣言八尾市実行委員会 八尾市東本町 3-9-19-312 TEL 072-924-9853

E-MAIL [oyaoya@oyaoya.org](mailto:oyaoya@oyaoya.org)

FAX 072-924-0134